

中津地区災害対策協議会が四ツ目川水害の紙芝居を作成し 中津地区の小学校への贈呈式を行います

中津地区災害対策協議会は、四ツ目川水害の紙芝居「四ツ目川があはれた日」を作成したことを市長に報告し、防災教育の教材として役立ててもれるよう、市内中津地区の小学校へ紙芝居を贈呈します。

■日 時 令和7年2月19日（水曜日） 11時00分から11時30分

■場 所 中津川市役所3階 市長公室応接室（中津川市かやの木町2番1号）

■出席者 災害対策協議会役員

大井 文高会長ほか役員4人、顧問 平岩 正光岐阜県議会議員

■面談者 市長、教育委員会事務局次長、中津地区（南・東・西）小学校校長

■「四ツ目川があはれた日」

昭和7年8月26日に発生した四ツ目川大災害の教訓を風化させることなく、高い防災意識を次世代へ引き継いで行くことを目的に、小学生が災害は身近なところでも起こりうることを理解し、発生時やるべきことなどを分かり易く意識づけできるように、紙芝居を作成。

■四ツ目川災害

- ・昭和7年8月26日発生
- ・死者2人、負傷者24人
- ・家屋の流出及び全半壊 370戸（流出73戸、全壊94戸、半壊203戸）

■中津地区災害対策協議会

- ・設立 昭和51年2月 「南校下災害対策協議会」として設立
- ・目的 四ツ目川災害の経験者が減少し土砂災害の教訓が風化されることを憂慮し、災害の伝承、災害発生の予防、被害縮小の活動を行うため設立
- ・会員 中津地区の区長43人および特別会員1人（坂下地区災害対策協議会会長）
- ・主な活動 四ツ目川災害祈年祭の実施
土砂災害防止に向けた講演会の開催
砂防施設周辺の健全維持への協力「環境ワーキング」（春・秋）の開催
防災講演会の開催等

お問い合わせ先

建設部 維持事業室 担当者：長葭
電話：0573-66-1111（内線272）